

# 合併の検証

～ 合併 4 年間を振り返って～

平成 2 2 年 8 月  
香 取 市

## はじめに

平成 18 年 3 月 27 日に、佐原市、小見川町、山田町、栗源町が合併し、「香取市」が誕生して 4 年間が経過しました。

全国的にも人口減少・少子高齢化等の社会経済情勢の変化や地方分権の担い手となる基礎自治体にふさわしい行財政基盤の確立という動きの中で平成の合併が行われ、市町村数は 3,232(平成 11 年 3 月 31 日)から 46%減少し 1,727(平成 22 年 3 月 31 日)となり、平均人口は 36,387 人(平成 11 年 3 月)から 89%増大し 68,947 人(平成 22 年 3 月)となりました。合併市町村は「規模・能力の充実」「行政基盤の強化」等を達成し、地域の課題に対応したまちづくりに取り組んでいくことが求められています。

合併すれば自動的に地域や生活が豊かになるわけではありません。「合併はゴールではなく、新しいまちづくりのスタート」と言われています。少子高齢化問題、経済問題、環境問題など社会が大きく変化する中で、住民ニーズも複雑で多様化しています。

そこで、合併 5 年目を迎えるこの機会に、「財政の状況」、「合併協定項目の調整状況」、現時点で発現している合併の効果、市民アンケートなどについての検証を行いながら行政運営に活かすため、この報告書を作成しました。

市といたしましては、今回の合併検証を踏まえ、将来にわたり行政サービスを持続的・安定的に提供できるよう取り組みを進めていきたいと考えています。

平成 22 年 8 月

## 目 次

1	新市の姿	
	香取市の概要	1
	合併までの取り組み	1
	廃置分合を必要とした理由	2
	香取市データ	3
2	財政の状況	
	普通会計決算の状況	5
	主な財政指標等の状況	10
3	合併協定項目	
	合併協定項目について	12
	合併協定項目の調整状況	14
4	地域自治区制度	
	制度の背景	32
	地方自治法に基づく地域自治区の設置	32
	香取市における導入の目的・経過	32
	制度の運用	33
	制度の評価	34
	制度の展望	35
5	新市建設計画	
	主要事業（抜粋）別表の進捗状況	36
	千葉県事業の進捗状況	44
6	合併後の主な施策等について	
	香取市総合計画	47
	行財政改革の取り組み状況	53
	主な合併の効果	58
	歳入に係る主な合併効果	59
7	市民アンケート結果の概要	
	調査概要	61
	回答者の内訳	62
	アンケート調査結果	63
8	これからのまちづくり	
	今後の課題	67
	終わりに	68